

## 日本放射線技術学会九州支部 令和6年度第1回放射線防護・計測セミナー

### テーマ：『医療現場における電子式個人線量計の取り扱い』

日 時：令和6年9月20日（金）18：00～20：00

場 所： Web 配信（Zoom）（定員 200 名）

参加申込：RacNe [https://service.jsrt.or.jp/index.cgi?t=user\\_login&from=jsrt](https://service.jsrt.or.jp/index.cgi?t=user_login&from=jsrt)

参加費：500 円（会員）、1,000 円（非会員）

目 的：放射線診療業務の中でも特に X 線透視を使用する場において、医療スタッフの被ばく低減は大きな課題とされています。その中で電子式個人線量計は、手技の状況に応じた被ばくのリアルタイムな把握の他、インタラクティブな被ばく低減対策の評価手法などで非常に有効になります。医療スタッフの安全な放射線診療の実施のために本セミナーは、電子式個人線量計を用いて正しく医療スタッフの被ばくの評価法や、医療現場での活用例について情報共有する場として企画いたしました。

#### プログラム

18：00 開会挨拶

九州大学大学院医学研究院 保健学部門 藤淵 俊王

18：05 講演1

「X 線診断領域での電子式個人線量計の取り扱い

－応答、校正、日々の点検まで－

量子科学技術研究開発機構 古渡 意彦 先生

18：55 講演2

「血管造影室におけるリアルタイム個人被ばく線量計 RaySafe i3 の当院での運用について」

福岡大学病院 放射線部 松下 大希 先生

19：45 ディスカッション

20：00 閉会

問合先：九州大学大学院 医学研究院 保健学部門

医用量子線科学分野 藤淵 俊王

mail: fujibuchi.toshioh.294@m.kyushu-u.ac.jp